

実地研修（現場演習）評価票：経鼻経管栄養

研修受講者氏名	
本票ページ数	/

実施手順	評価項目	評価				
		()回目	()回目	()回目	()回目	()回目
	回数	/	/	/	/	/
	月日					
	時間					
STEP4 : 準備	流水と石けんで手洗い、あるいは速乾性擦式手指消毒剤で手洗いを する。 医師・訪問看護の指示を確認す る。 利用者本人あるいは家族に体調を 聞く。					
STEP5 : 実施	利用者本人から注入の依頼を受け る。あるいは、利用者の意思を確認 する。 必要物品、栄養剤を用意する。 体位を調整する。 注入内容を確認し、クレンメを止 めてから栄養剤を注入容器に入 れ、注入容器を高いところにか ける。 クレンメをゆるめ、栄養剤を経管 栄養セットのラインの先端まで流 し、空気を抜く。 チューブの破損や抜けがないか、 固定の位置を確認する。口の中で チューブが巻いてないか確認す る。 経鼻胃管に経管栄養セットをつな ぐ。 クレンメをゆっくり緩めて滴下する。 異常がないか、確認する。 滴下が終了したらクレンメを閉じ、経 管栄養セットのラインをはずし、カ テーテルチップ型シリンジで胃ろう チューブに白湯を流す。 体位を整える					
STEP6 : 結果確認報告	後片付けを行う。					
STEP7 : 記録、報告	評価票に記録する。ヒヤリハット があれば報告する。					
	アの個数 計					

* 自由記載欄

()回目	
()回目	
()回目	
()回目	
()回目	